

教科名	地歴	科目名	日本史B
履修区分	単位数	レポート添削回数	
必履修	4	12	
教科書		学習書・副教材等	
2 東書 日B303 (東京書籍)		プリント補助教材	
学 習 目 標			
日本の歴史、文化、特色についての認識を深めることによって、歴史的思考力を培い、国際社会を主体的に生きる日本人としての資質を養うことを目標とします。			
学 習 内 容			
【前期試験範囲】		【後期試験範囲】	
第1章 古代国家の形成と貴族文化の誕生 1 原始社会の生活と文化～3 律令国家の形成と古代文化の展開 (レポート①)  3 律令国家の形成と古代文化の展開 (レポート②) ・律令国家の成立と白鳳文化 ～ 平城京と天平文化  4 摂関政治と文化の和様化 (レポート③) ・平安遷都と唐風文化 ～ 平氏政権の登場  第2章 武家社会の形成と生活文化のめばえ 1 中世社会の成立(レポート④) ・鎌倉幕府の誕生 ～ 鎌倉の仏教と文化  2 武家社会の形成と東アジア(レポート⑤) ・室町幕府の創設 ～ 室町文化  第3章 近世社会の形成と庶民文化の展開 1 ヨーロッパ文化との接触～2 幕藩体制の成立 (レポート⑥)		3 近世社会の発達と町人文化 (レポート⑦) ～ 4 幕藩体制の動揺と庶民文化の発達 第4章 近代国家の形成と国民文化の発展 1 開国から明治維新 ～ 2 立憲政治の形成と国民文化 ・開国 ～ 新しい文化の形成 (レポート⑧)  3 日本の近代化と東アジア (レポート⑨) ～ 4 デモクラシーと第一次世界大戦  5 激動する世界と日本(レポート⑩) ・揺れ動く経済と中国侵略の本格化 ～ 太平洋戦争  第5章 現代の世界と日本 1 占領と国内改革(レポート⑪) ・占領と日本国憲法の成立 ～ 冷戦の開始と経済復興  2 国際社会への復帰と高度経済成長 (レポート⑫) ～ 4 新しい国際秩序と日本の課題	
学 習 方 法			
通学コース		通信教育コース	
・レポートについて 年間12回のレポートを作成し、中間試験範囲で1回目の提出、単位認定試験で2回目の提出をしてください。レポートの内容は、教科書、ノート、配布するプリントを中心に作ってあります。期限内に提出できるように計画的に学習をしてください。分からないところは授業終了後や放課後を利用して質問してください。		・レポートについて 12回分のレポートを作成し、計画的に学習してください。レポートの内容は、教科書を中心に作ってあります。それぞれの学習計画に沿って提出できるよう計画的に学習を進めてください。網掛けになっている問題は、自分で調べる問題になっています。分からないところは長岡駅前学習センターへ問い合わせたり、学習会を利用して質問してください。再提出となった場合でも諦めずに学習に取り組んでください。最終締め切りは必ず守りましょう。  ・スクーリングについて 教科書、レポートの内容を解説し、理解を深めるとともに、単位認定試験に向けた対策をします。決められたスクーリング回数に必ず出席してください。	
評 価 方 法			
通学コース		通信教育コース	
レポートの提出と評価、授業態度、中間試験・単位認定試験の成績を総合的に判断して評価します。		レポートの提出状況と評価、単位認定試験の成績を総合的に判断して評価します。	